

2025年6月21日

T I E S 2 0周年記念シンポジウム

『マイクロクレデンシャルと学びの先導的な取り組み』

# 大阪教育大学の取り組み・ OZONE-EDU、みらい教育共創館の取り組み

大阪教育大学 理事・副学長

**鈴木 剛**

# 自己紹介



理事・副学長（教育・研究担当）

鈴木 剛（すずき ごう）

東北大学農学部農学科卒

東北大学大学院農学研究科農学専攻博士課程前期修了

東北大学大学院農学研究科農学専攻博士課程後期修了

博士（農学）

大阪教育大学教育イノベーションデザインセンター長

大阪教育大学副学長

大阪教育大学全学センター統括機構長

国立大学法人大阪教育大学理事（2024.4～）

任期：2024年4月1日～2026年3月31日

# 本日の内容

## 1) 特例による教職科目の他大学提供

【札幌大学への連携開設科目提供と大阪教育大学が描く将来像】

## 2) オンライン教員研修プラットフォーム

【OZONE-EDUの展開】

## 3) 大阪から日本の教育を変えていく

【みらい教育共創館の取り組み】

# 1) 特例による教職科目の他大学提供

教職教育科目の中で、教職科目「生徒指導論・進路指導論」およびフラッグシップ科目「ダイバーシティと教育」を、大阪教育大学がオンデマンド科目として提供し、札幌大学が特例を受けて自ら開設する。



## 教職課程連携のイメージ

まずはスマートスタートで

札幌大学



自ら開設する科目

3科目

提供科目(令和8年度～)

教職科目

生徒指導論  
進路指導論

フラッグシップ科目※

ダイバーシティと教育

※教員養成フラッグシップ大学指定科目

大阪教育大学



自ら開設する科目

科目提供  
(オンデマンド配信)

免許状取得に必要な科目として履修可能

# 1) 特例による教職科目の他大学提供

## 教育課程等特例認定大学等としての認定に係る審査結果について（報告）

資料4

### 1. 特例制度の概要

- 大学の教育課程や教員免許取得のための教職課程は、大学設置基準等で、その質の担保の観点から、大学がその授業科目を「自ら体系的に開設する原則」が定められている。
- 上記の観点から、他大学と連携した科目開設やいわゆる単位互換制度についても、その単位数や科目の種類に一定のルールを設けているところ。
- 大学設置基準等の特例（※）は、大学における教育課程や、教職課程において、先導的な取組を行おうとする場合に、文部科学大臣が認めた範囲において、上記基準等を緩和するもの。

※令和4年大学設置基準改正、令和5年教育職員免許法施行規則改正により創設。

### 2. 大阪教育大学／札幌大学からの申請・認定について

#### （1）申請内容等

- 札幌大学が、大阪教育大学が開設する先導的な授業科目（※）を自大学の教職課程科目と位置づけるため、特例制度の認定を受けようとするもの。 ※科目名「ダイバーシティと教育」を科目区分【大学が独自に設定する科目】に位置づける。
- 札幌大学は、当該科目以外にも、併せて教職課程の質向上のため、大阪教育大学の生徒指導・進路指導に関する科目についても特例制度の認定を受けようとするもの。

#### （2）申請結果

- 審査委員会において、先導的な教職科目の広域的な普及・発信、地域での質の高い教員養成課程の維持等の趣旨を踏まえ、特例制度の活用は適当と判断（認定第1号）。
- 本特例の認定後、教職課程認定関係の手続きを経て、令和8年度から実施予定。

教員免許取得のための教職課程は、大学設置基準で、授業科目を「自ら体系的に開設する原則」が定められている



### 【特例制度】

先導的な取組の場合、この基準を緩和する

中央教育審議会

大学分科会

（第183回）

2025/4/23

# 1) 特例による教職科目の他大学提供

札幌大学との協働による“**全国初**”教育課程等に関する事項の改善に係る**先導的な取組**に関する特例の認定に関する記事がウェブメディアに掲載

2025年3月26日 47NEWS

2025年3月27日 ReseEd

2025年3月30日 家庭教育新聞

2025年4月2日 読売新聞

2025年4月8日 日本教育新聞

注目を集めている『特例認定による札幌大学と大阪教育大学の連携』

代ゼミ教育総研note 2025/5/31

【大阪教育大学×札幌大学】  
国立私立の枠・地域の垣根を  
越えた「次世代型 教職課程」  
大学"新時代"第1回

＜代ゼミが注目する大学のトレンド紹介＞  
「大学淘汰の時代」に、高等教育の未来に  
一縷の光明を見出せそうな大学の取り組み…として

教育面での効率化や高度化が図れる私立大学のみならず、  
厳しい経営環境にある国立大学にとどめても、コンテンツ提供による  
対価は最初は微々たる収入かもしれません、**自らの教育価値を活かすことのできる糸口**になるわけです。  
まさに、一筋の光明ですね。

この取り組みが先行事例となり、**国立・私立の違いや地域の枠**を超えた新たな展開が日本各地に波及することになるの  
かもしれない、、、

# 1) 特例による教職科目の他大学提供

## 地域の教員養成の裾野の維持

大阪教育大 札大



### 期待される成果

教職課程の効果的・効率的な展開  
地域の私立大における教員養成の中核へ  
オンラインを活用した学習環境の整備



先導的カリキュラムの他大学への発信  
教職課程連携のモデルケースとして運用  
オンデマンド授業の教育効果の検証・質保証

全国の知的資源を活用した効率的な教職課程のモデル構築

先導的な教職科目提供で大阪教育大モデルを

# 1) 特例による教職科目の他大学提供

## 大阪教育大学が描く将来像

大阪教育大 札大



- ・新しい形の質の高い連携開設科目提供を全国に展開していく  
(地域の教員養成の裾野維持に貢献し、『必要とされる中核大学へ』)
- ・オンデマンドで授業提供して、マイクロクレデンシャルを介した単位認定を  
(OZONE-EDUの経験を活かしたオンライン授業プラットフォーム)
- ・先導的な教職科目を一人でも多くの教員志望学生へ  
(フラッグシップ科目の横展開)

先導的：【手法】オンライン授業プラットフォーム  
【内容】フラッグシップ科目



# 1) 特例による教職科目の他大学提供

## 大阪教育大学が描く将来像

- ・新しい形の質の高い**連携開設科目提供を全国に展開していく**  
(地域の教員養成の裾野維持に貢献し、『必要とされる中核大学へ』)

大阪教育大 札大



〈大阪教育大学 総務部経営戦略課〉  
TEL : 072-978-3334  
E-mail : kikaku@bur.osaka-kyoiku.ac.jp

### 【教育学部を持たない大学への効果】

大学の教職課程充実

大学の強みを活かした教職科目に集中

### 【地域社会への効果】

多様な専門性と質の高い教師の安定供給  
教育の質向上

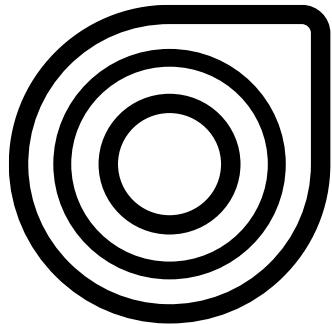
参加大学

募集中!

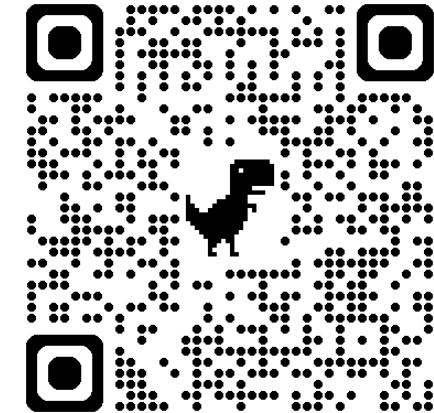


## 2) オンライン教員研修プラットフォーム

教員生涯学習プラットフォーム



*ozone* **EDU**



## 2) オンライン教員研修プラットフォーム

受講登録者数

**7,524** 名

(2025年5月24日時点)

提供科目数

**70** 科目

(2025年5月26日時点)

利用自治体数

**7** 教育委員会

(2025年3月30日時点)

受講者満足度

**93.2** %

(2024年3月31日時点)

### Point 1 オープンエデュケーション

誰でも・いつでも・どこでも・自由に受講できるオープンエデュケーションとして提供しています。教員は必要とする内容の研修を必要なときに受講することができ、自分のペースで学ぶことができます。

### Point 3 デジタルバッジによる履修証明

すべての学習項目の受講完了後に「バッジ」というデジタルバッジが発行され、研修の履修証明として提出することができます。デジタルバッジが研修記録となるため、学校管理職等は研修の奨励を含む適切な指導・助言を行うことができます。

### Point 2 マイクロラーニング

2分から15分程度で一つの学習が完結するマイクロラーニングの仕組みを取り入れています。忙しい教員が、通勤・移動中や休憩中などの隙間時間を利用して、学び続けることができます。

### Point 4 教員育成指標と対応した体系的な学び

OZONE-EDUで提供する研修と、連携教育委員会の教員育成指標を対応させたバッジマップを公開しています。教員はバッジマップを見て、教員育成指標を意識しながら研修を選択することができます。

# OZONE-EDU利用プラン

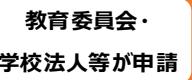


無償  
エントリー

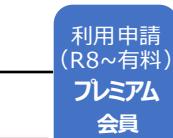
- いつでも誰でも受講可能
- 研修修了書としてバッジを発行
- 自主研修等の教材としてご紹介下さい



利用申請  
(R8~有料)  
スタンダード  
会員



教育委員会・  
学校法人等が申請



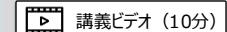
利用申請  
(R8~有料)  
プレミアム  
会員

- 教員育成指標との独自マッピング
- 独自の動画や対面研修を所属する先生方に提供可能
- 独自のバッジを発行可能

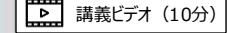
- 研修修了書としてバッジを発行
- キャビネットを利用して効率的に受講認定可能
- 研修前、研修後のアンケート結果を匿名化した上で年度末に共有（専用受講登録キー入力の情報のみ）
- コンテンツごとの受講登録数、バッジ発行数等、年度末に共有（専用受講登録キー入力の情報のみ）



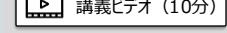
大学教材



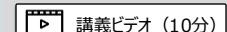
講義ビデオ (10分)



講義ビデオ (10分)



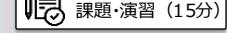
課題・演習 (15分)



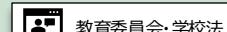
講義ビデオ (10分)



講義ビデオ (10分)



課題・演習 (15分)



教育委員会・学校法人等 独自動画



OZONE-EDU掲載動画



対面研修

プレミアム

STEP1  
受講登録

STEP2  
受講

STEP3  
確認テスト

STEP4  
デジタルバッジ獲得

STEP1  
受講登録

## 2) オンライン教員研修プラットフォーム

カテゴリ	No	バッジ名	スタンプ数
授業づくり	1	Society5.0時代の学校情報化	2
	2	GIGAスクール時代のICT活用入門	7
	3	主体的・対話的で深い学び	4
	4	高等学校における総合的な探究の時間の指導	2
	5	Let's Try ! 消費者教育	2
	6	学習者主体の授業におけるICT活用	8
	7	英文の内容理解に関する授業づくりの工夫	8
	8	探究学習入門 -意義と進め方	2
	9	探究学習入門 -方法と評価	3
教科等指導力	10	体育授業と子供の健康	4
	11	安全の視点からの保健体育授業	5
	12	発想が広がる図工・美術の題材Ⅰ	4
	13	発想が広がる図工・美術の題材Ⅱ	4
	14	授業実践に必要な英語スピーキング力向上講座1	3
	15	授業実践に必要な英語スピーキング力向上講座2	4
	16	物語教材の教材分析入門	5
	17	教科の指導法(社会)	4
	18	思考力・表現力を育てる算数教材「結び目」	3
	19	中学校・高等学校数学教員のための数学	3
	20	道德教育を推進できる教師であるために	2
	21	音楽科における教材研究と授業デザイン	2
	22	小学校理科化学実験基礎	2

カテゴリ	No	バッジ名	スタンプ数
教科等指導力	23	事例に学ぶー小学校・道徳【2025】	3
	24	事例に学ぶー小学校・算数(低学年)【2025】	3
	25	事例に学ぶー小学校・音楽【2025】	3
	26	事例に学ぶー中学校・道徳【2025】	3
	27	事例に学ぶー中学校・英語【2025】	3
	28	事例に学ぶー中学校・数学【2025】	3
	29	事例に学ぶー高等学校・国語【2025】	3
	30	事例に学ぶー高等学校・英語【2025】	3
	31	事例に学ぶー中学校・技術【2025】	4
	32	事例に学ぶー小学校・算数(高学年)【2025】	3
	33	小学校理科化学実験 高学年編	2
	34	小学校体育の基礎基本	2
	35	問題解決とアルゴリズム	2
子ども・人理解	36	子ども理解の教育心理学	2
	37	子どもの心に耳をすます-感情の社会化を促す関わり	7
	38	教育相談-学校生活における具体的な支援-	8
	39	特別支援教育の現状	2
	40	配慮を要する子ども・特別な援助ニーズのある子どもへの指導、支援	3
	41	養護教諭 -力量形成のための理論と実践-	2
	42	心理学から学ぶ子どもに育みたい資質能力	2

R7公開予定バッジ一覧①

# 2) オンライン教員研修プラットフォーム

カテゴリ	No	バッジ名	スタンプ数
教員としての 基本的資質	43	学校安全と危機管理	4
	44	人権の尊重	3
	45	児童生徒理解を深めるために	2
	46	教頭業務の実践～業務の効率化をめざして	2
	47	特別支援教育入門	5
	48	地域の災害リスクを踏まえた防災教育のあり方	2
	49	障害のある教職員への合理的配慮について	3
	50	教育データの分析と利活用（入門編）	2
	51	組織的対応の必要性とチーム学校づくり	4
	52	地域や保護者との連携	5
協働	53	組織マネジメントとミドルリーダーの役割	2
	54	子どもの変化と教職について省察する	4
	55	若手教員の育成	2
	56	学校を元気にするメンターのすすめ	2
現代的課題	57	SDGsの学習：基礎理論編	4
	58	SDGsの学習：教材研究編	4
	59	SDGsの学習：カリマネ編	2
	60	新しい食の安全を考える-遺伝子組換え	4
	61	新しい食の安全を考える-ゲノム編集	3
	62	医療を必要とする子どもたちへの理解と支援	2

カテゴリ	No	バッジ名	スタンプ数
現代的課題	63	外国にルーツのある子どもへの日本語指導	2
	64	幼保小接続期の保育・教育	2
	65	指導主事・管理職のための外国人児童生徒等教育入門	3
	66	データ活用と学校改善	2
その他免許等	67	肢体不自由教育総論【2024】	4
	68	特別支援教育基礎論【2024】	4
	69	病弱教育総論【2024】	4
	70	学校におけるアレルギー対応（愛教作成中）	5

R7公開予定バッジ一覧②

## 2) オンライン教員研修プラットフォーム

トップページ

バッジ一覧

ビデオ

振り返り  
課題



<https://o3edu.osaka-kyoiku.ac.jp>

### 3) 大阪から日本の教育を変えていく



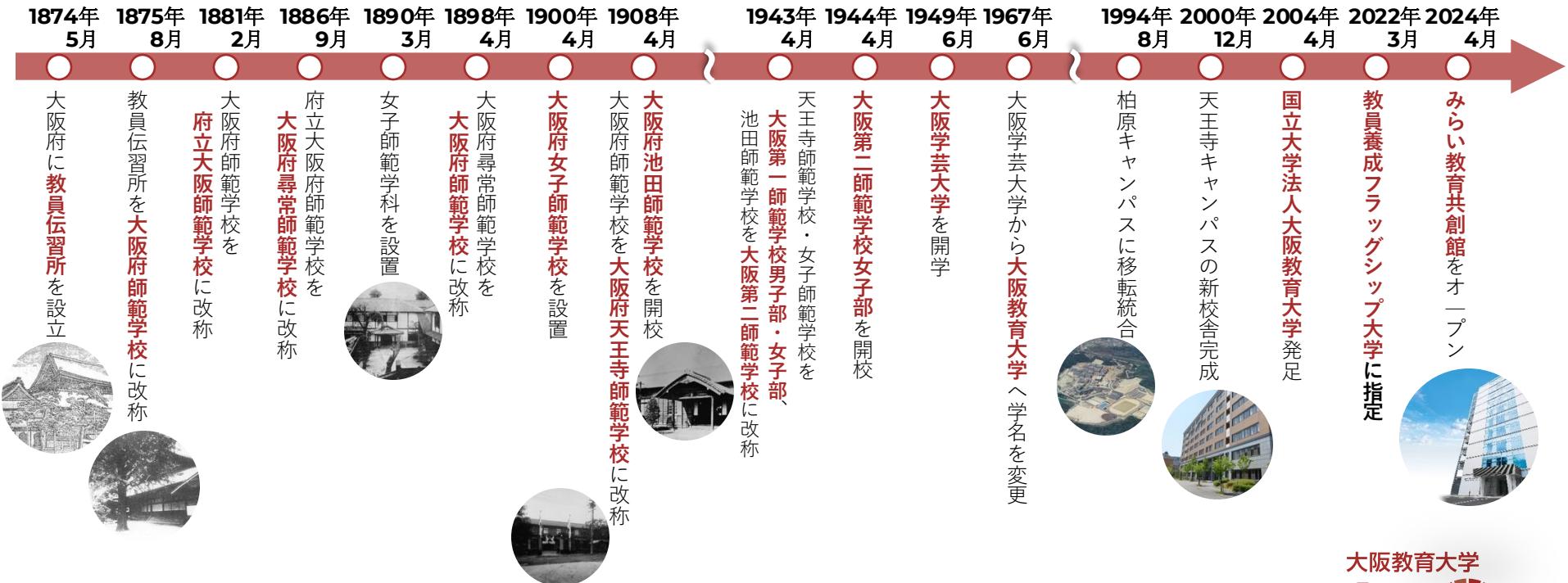
新たな未来教育を創造する産官学連携による共創拠点

## みらい教育共創館



教員養成に係る地域連携プラットフォーム

### 3) 大阪から日本の教育を変えていく



大阪教育大学は、1874（明治7）年5月に設置された教員伝習所をその起源とし、2024（令和6）年に創基150周年を迎えました。

# 3) 大阪から日本の教育を変えていく

## 大学概要

西日本最大の教員養成大学  
**柏原・天王寺**（学部・大学院）  
学生数：4,317名

教員志望者における  
教員就職率 99.5%

附属学校園 11校園  
**天王寺**（小・中・高）  
**池田**（小・中・高）  
**平野**（幼・小・中・高・特別支援）



# 3) 大阪から日本の教育を変えていく



本学は、日本の教育課題が縮図化している大阪において、多様な主体と協働しながら、教育DXとダイバーシティ教育を重点的に推進し、大阪から日本の未来の教育を変えていきます。

1

ダイバーシティ教育を基盤とした先導的・革新的な教員養成プログラムなどの開発

2

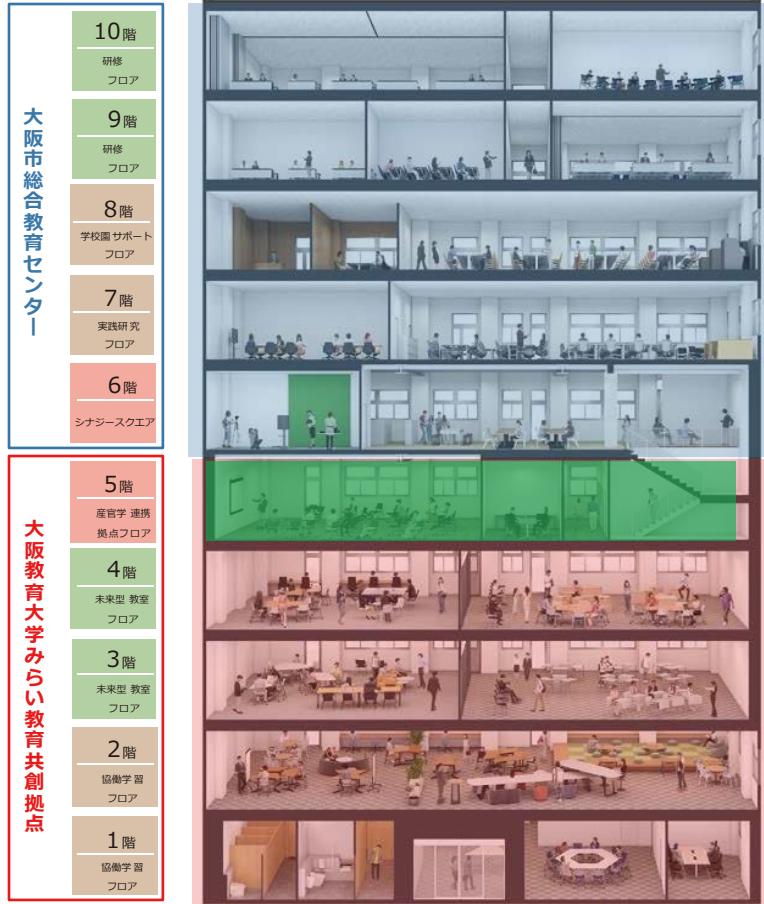
DXやビッグデータの活用によるエビデンスに基づいた教育施策・制度改善への貢献

3

産官学連携や大学間連携など全国的な教員養成ネットワークの構築と成果の展開

## 大阪教育大学の教員養成フラッグシップ大学構想

# 3) 大阪から日本の教育を変えていく



## みらい教育共創館

6 – 10 階 大阪市総合教育センター

5 階 産官学連携拠点 フロア  
企業・NPO法人が入居するオープンラボ

1 – 5 階 大阪教育大学  
みらい教育共創拠点

# 1階・2階 協働学習フロア



1階 オールジェンダートイレ・授乳室

さらなるダイバーシティの推進



2階 協働学習室



R7年度設置 博士課程 『共同学校教育学専攻』

# 3階・4階 未来型教室フロア

大画面プロジェクターや電子黒板対応プロジェクター等の最先端のICT機器を備え、教育研究活動の他、セミナー等のイベントも実施



- 2台のプロジェクターで1つの映像を投影できるリアルサイズセンター (302)
- 電子黒板対応プロジェクター (全室)
- ガラス張りで授業見学が可能
- 動かしやすい机でアクティブラーニング
- 昇降デスク 40席 (302)
- フリーWifi導入

レノボ・ジャパン合同会社及び  
インテル株式会社提供

- ハイスペックノートパソコン 60台  
(ThinkPad L13 Yoga Gen 4)



# 5階 産官学連携拠点フロア

産官学連携により、教育課題の解決や教育・教員養成の高度化に取り組む拠点



- 2台のプロジェクターで1つの映像を投影できるリアルサイズプロジェクター (506)
- 交流を促す「ラウンジスペース」
- 発信環境も専用システムで直感的に操作
- フリーWifi導入
- 電子黒板対応  
ウルトラワイドプロジェクター2台



### 3) 大阪から日本の教育を変えていく



コンソーシアムTIES

- ・ オープンイノベーションによる未来教育の創造
- ・ オープンオンライン学習による未来の学び



NTTExCパートナー

- ・ 外国人児童生徒等に向けた日本語学習支援
- ・ 教育データ活用における普及促進方策の調査研究



レノボ・ジャパン

- ・ メタバースを活用したインクルーシブ教育
- ・ 大阪版STEAM教育研修プログラム



ケニス株式会社

- ・ 大阪の理科教育の発展
- ・ 未来教育創造プロジェクトの展開



教科書研究センター

- ・ 教科書活用に関する研究成果を踏まえた教員養成カリキュラム・教員研修プログラム

5階 オープンラボ入居企業

### 3) 大阪から日本の教育を変えていく

教員養成フラッグシップ大学として、「令和の日本型学校教育」の牽引し、  
**未来の教育をともに創ることを目指します。**

#### 主な分野

- 多様性を尊重するダイバーシティ教育
- DXやデータを活用した新しい教育
- その他「令和の日本型学校教育」や「教員養成・育成の高度化」に資するもの
- 主体的・対話的な深い学び
- 学習者中心の授業のデザイン



みらい教育セミナー

#### セミナー講師

- 本学教員
- 教育委員会・学校園（本学附属学校園を含む）等
- オープンラボ入居法人、  
みらい教育共創パートナー等
- 招聘講師

R6年度から共創館で開始  
**『みらい教育セミナー』**

## 3) 大阪から日本の教育を変えていく



# 3) 大阪から日本の教育を変えていく



みらい教育セミナー  
MIRAI

主体的・対話的な深い学び  
DXやデータを活用した新しい教育

ICT活用・AI活用



Technology  
consortium  
人工知能技術コンソーシアム



大阪教育大学  
OSAKA KYOCU UNIVERSITY

## 生成AI活用最前線 教育界とビジネス界の交差点

2019年度より、大教大とAITeCは連携しながら教育におけるAIの活用について協議している。今回は、生成AIの教育活用に焦点をあてて、両者で協働した実証プロジェクトの結果報告や、AITeCの教育WGで進めている様々な実証プロジェクトの結果を共有することで、教育におけるAI活用に資することを目指す。

令和7年

1月16日(木)  
15:00~17:00



本村 陽一 氏

人工知能技術コンソーシアム 会長  
産総研人工知能研究センター主席研究員



安松 健

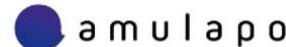
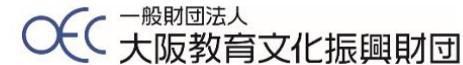
人工知能技術コンソーシアム データ・知識融合WGリーダー  
大阪教育大学 特任准教授  
株式会社エボルブ Chief Assemblage Officer



林 兵馬 氏

人工知能技術コンソーシアム 教育WGリーダー  
神戸大学附属中等教育学校 教諭  
神戸大学 数理・データサイエンスセンター  
客員研究員

# 3) 大阪から日本の教育を変えていく

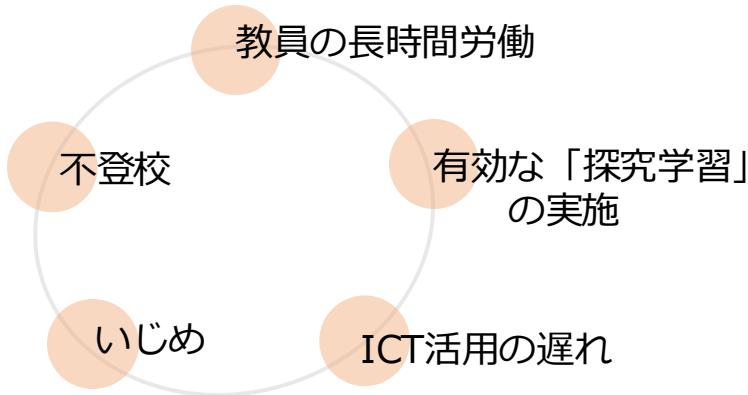


セミナー等のイベントを通じて、本学とともに教育のあり方を構想する  
『みらい教育共創パートナー』

# 3) 大阪から日本の教育を変えていく

## 社会背景

- 公教育が対応すべき教育課題の複雑化・多様化
- 企業・学校現場・教育委員会・大学の連携による課題解決が必要不可欠



## 大阪教育大学の取組

- 教育課題に関する産官学共創マネジメント人材 (eRA) の育成・活用

→文部科学大臣指定

「教員養成フラッグシップ大学構想」と連動

イーラは産官学連携で教育現場を支援します



R7年度から運用

『eRAによる産官学連携マネジメント』



大阪教育大学みらい教育共創拠点  
大阪市総合教育センター

みらい教育共創館

以上です。  
ありがとうございました。  
<https://mirai.osaka-kyoiku.ac.jp/>